

福祉よみ

2003
No.81
11月5日発行

社協だより

- いろいろな福祉サービス…… 2, 3
- 行事いろいろ（10月）…… 4
- シルバー人材センター…… 5
- お知らせ…… 6



社協のいろいろな 福祉サービス



社協は、地域で起こっているさまざまな福祉問題を地域全体の問題としてとらえ、みんなで考え、話し合い、協力して解決を図ることを目的として活動しています。そして、その活動を通して誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進しています。

社協では、介護保険にかかるサービス以外に、市の補助・委託を受け、さまざまな福祉サービスを提供しています。今回はそれらのサービスをご紹介します。



一人暮らし老人食事サービス

一人暮らし高齢者等に対し、手作りで調理した食事を届けて、高齢者の孤独感の解消と生きがいを目的に、活発に活動を展開しています。現在、社協の各支部が中心となり市内18地区でサービスがおこなわれています。



地域福祉権利擁護事業

判断能力に不安のある痴呆高齢者、知的障害者、精神障害者等で次のような不安のある方を援助します。

●福祉サービスの利用方法がわからない

利用のための契約や利用料金の支払いのお手伝いをします。

●預貯金の出し入れが不安である

年金などがきちんと振り込まれているか確認したり、生活費を本人に代わって引き出して支払うお手伝いをします。

●重要な書類の管理ができるか心配

通帳や年金証書、保険証、銀行印などの大切な書類などをお預かりします。

紀南地域権利擁護センター
(電話 89-1132)

移送サービス事業

寝たきりや車椅子を利用されている方及び、一般車両での移動が困難な方を対象に、電動リフト付車両で、運転ボランティアが通院等の手助けをおこなっています。

登録料 登録時 1,000円

利用料 運行距離 1kmあたり約40円



無料法律相談

毎月1回、弁護士による法律相談を開催しています。相談は無料で、秘密厳守です。

完全予約制ですので、ご注意ください。日程については、6ページをご覧ください。



資金貸付事業

○生活福祉資金○

収入が少なく、ほかの資金からの借入れが困難な世帯や、障害のある方や介護を必要とする高齢者がいる世帯の生活安定・向上を図ることを目的に資金をお貸しします。

県社協の貸付制度で、県内の各市町村社協が窓口となっています。

○熊野市助け合い金庫○

低所得世帯に対し **10万円** を限度として資金をお貸しします。(無利息)

この資金は、市民の皆様からいただいた善意の寄付で成り立っています。社協独自の貸付制度です。

○高額療養費貸付制度○

入院、手術等で高額な医療費が必要なとき、国民健康保険の高額療養費が振り込まれるまでのつなぎ資金として資金をお貸しします。非課税世帯が対象となります。

福祉バス（高齢者移送サービス事業）

J R・路線バスが運行されていない地域を対象に、福祉バスを運行しています。地域に住む高齢者の医療機関への行き来に利用されています。

対象者：おおむね 65 歳以上の高齢者
利用料：無料

運行地区	運行日
須野町・甫母町・二木島里町・波田須町	火曜日 金曜日
育生町 赤倉・丹倉地区・粉所地区	月曜日
神川町 柳谷・碇地区	水曜日

配食サービス

調理が困難なお年寄り等に対して、栄養のバランスの取れたお弁当を配達ボランティアの方々にご協力いただき訪問配達します。孤独感の解消や安否確認を目的としておこなっています。

1食 200円

★現在、お弁当を希望するお年寄りがたくさんいます
が、配達ボランティアが不足しています。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。
よろしくお願いします。

いきがいデイサービス

家に閉じこもりがちなお年寄り等にデイサービスを利用もらうことで、要介護状態への進行や社会的な孤独を防ぐことを目的としておこなっています。

1回 785円

★介護保険非該当の方を対象としています。

軽度生活援助事業

在宅の一人暮らしのお年寄りに対して週1回1時間程度、ホームヘルパーを派遣し、日常の簡単な生活援助を行い、要介護状態への進行を防ぐことを目的としておこなっています。

1回 208円

★介護保険非該当の方を対象としています。

これらのサービスについてもっとよく知りたい方、サービスの利用を希望する方は、お気軽にご相談ください。

熊野市社会福祉協議会

電話 89-5000

FAX 89-3068

メール kumano@miewel.or.jp

行事いろいろ

10月

いつまでもお元気で！

10月は、市内各地区で敬老会が開催され、楽しい歌や踊り、また、三原佐知子ショーなどがあこなわれました。



「地域の福祉、みんなで参加」

平成15年度赤い羽根共同募金運動がスタートしました！

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まりました。熊野市内においても、区、町内会、自治会、婦人会等のみなさんにご協力をいただき、運動を展開しています。この運動によって集められた募金は、社会福祉施設や県域で活動している団体、また、社会福祉協議会や地域のさまざまな福祉活動団体などに配分されます。

地域のみなさんのご協力をお願いいたします。





熊野市シルバー人材センター 事務所移転のお知らせ

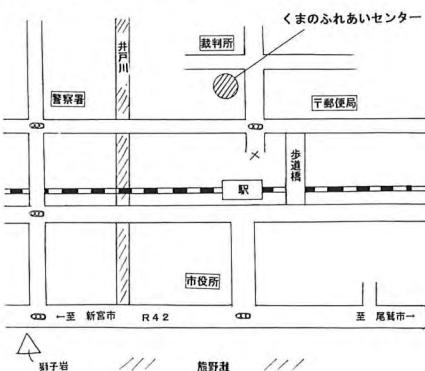
10月1日から、熊野市シルバー人材センターの事務所が、くまのふれあいセンター（裁判所のとなり）に移転しました。新住所・電話番号は次のとあります。今後とも、よろしくお願いいたします。

新住所 〒519-4324

熊野市井戸町750-1

くまのふれあいセンター内

電話・FAX 89-3053



第4回 障害者(児)作品展及び即売会 作品の募集について

第4回 障害者(児)作品展及び即売会を開催します。

みなさまのすばらしい作品出展をお待ちしております。

また、当日は、催し物も計画していますので地域住民のみなさまも多数ご来場ください。

1. 日 時 平成15年12月7日(日)午前10時から午後3時まで
2. 開催場所 熊野市保健福祉センター
3. 出展費用 無料 ただし、出展作品にかかる経費については各自負担
4. 出展資格 原則として何らかの障害を有する熊野市に在住の方、熊野市出身の方、または、熊野市の福祉関係施設に入所、通所している方
5. 申込方法 出展申込書にご記入の上、熊野市福祉事務所に提出してください。

お問合せ先

〒519-4392 熊野市井戸町796 熊野市福祉事務所 社会係

TEL 89-4111 (内線166) FAX 89-3304

第55回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。ただしインクのにじみや汚れは含みません。

ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまの感想を記入し、熊野市井戸町 1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で記念品を進呈します。

(締め切りは平成 15 年 11 月 30 日)

正



誤



万葉の昔から使われているこの言葉
は、何が「ロマン」を感じ、いつまで
も残したいものです。
一番怖い風は「南風」で遭難するの
もこの風の時が多いと聞きます。
船釣りは、天気予報をよく見て、無
理せず安全第一を心掛けて楽しみたい
と思います。

(向井)

介護講座のお知らせ(11月~12月)

とてもわかりやすい介護講座ばかりです。受講料はすべて無料です。お気軽にご申込みください。

心を癒す園芸療法

◆開催日時 12月 19 日(木)13:30 ~ 15:30

車椅子の介護(車椅子の扱い方・杖歩行の介護)

◆開催日時 11月 13 日(木)10:00 ~ 12:00

移動のお世話(車椅子への移動の介護)

◆開催日時 11月 13 日(木)13:00 ~ 15:00

(開催場所はすべて熊野市保健福祉センターです。)

お申込み 東紀州介護実習・普及センター ☎ 88-0088

無料法律相談(予約が必要です)

☆開催日 11月 11 日(火)

12月 9 日(火)

☆相談員 堂前美佐子弁護士

☆時間 午後 1 時 ~ 4 時

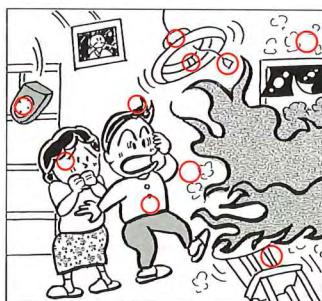
☆会場 熊野市保健福祉センター

☆予約申込 社会福祉協議会(☎ 89-5000)

第 54 回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい…10箇所 応募者 39人

次の方々が当選されました。おめでとうございます!



宮崎 悟(二木島町) 宮崎由美(二木島町)
濱本博通(井戸町) 和田一志(有馬町)
森本 亮(金山町) 西畠貴生(飛鳥町)
東 正男(神川町) 東フサエ(神川町)
敬称略



●熊野市的人口●

(平成 15 年 10 月 1 日現在)

☆世帯数 9,370 世帯

☆人口 20,747 人

(男 9,685 人 女 11,062 人)

☆65歳以上 6,164 人 [29.71%]

(男 2,511 人 女 3,653 人)

あとがき

船釣りに行くようになつて、天気
予報が気になり、今では波の高さ、気
圧配置など興味深く見ています。風
の呼び方も地方によつて異なります
が、私達は、「東風」「南風」「北風」
と言っています。

「東風」と言えば、すぐ思い浮かべ
るのは「東風吹けば冬至(あこせよ梅の
花)(拾遺和歌集)」ですが、私達は「今
日は東風が強く吹く」などの会話をよ
くします。

福祉

くまの

2004
No.82
1月5日発行

社協だより

- 新年のごあいさつ……2
- 私たち申年生まれです！……3
- 行事いろいろ（11月～12月）……4
- 第24回熊野市老人福祉大会……5
- お知らせ……6

謹賀新年



12月11日、井戸保育所のみなさんが
保健福祉センター・デイサービスを訪れた
ときのひとこまです。かわいい踊りや楽
しい歌をたくさん披露してくれました。

新年のごあいさつ



熊野市社会福祉協議会

会長 榎本 满

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は、地域福祉活動に対しまして、ご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、市民の関心の的でありました、南郡・熊野四市町合併がご破算となり、社協も合併協議会解散となりました。

熊野市社協では、自主独立を目指し、長期的視野に立って職員の給与体系の大額な見直しをおこないました。介護保険制度が実施され三年が経過しましたが、職員のたゆまぬ努力により、一応軌道に乗っております。

熊野市は今まさに超高齢社会に入り、介護保険制度・支援費制度の導入等により福祉を取り巻く環境はますます多様化・複雑化。高度化しております。こうした中で、熊野市社協では、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目標に、住民の皆様と共に地域福祉のより一層の充実を目指して各種事業を開催しております。職員とともに、資質の向上を図り、また、信頼されるように取り組んでいく所存です。

社協支部役員、福祉委員、民生委員児童委員はじめ、関係団体、地域住民の皆様の一層のご支援をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

迎春

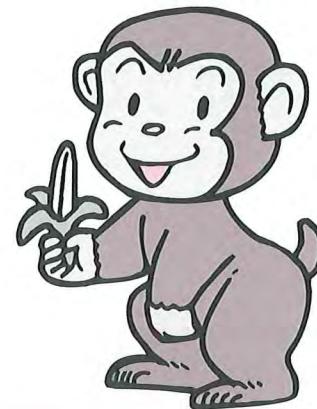
本年もどうぞよろしく
お願ひいたします。



会長	榎本 满
副会長	更屋 恵詞
副会長	向井 滉
副会長	大岡 弘晏
二木島支部長	甲吉 博嗣
遊木支部長	川下 妙子
新鹿支部長	大川 博嗣
磯崎支部長	喜田 三千雄
波田須支部長	矢賀 久廣
大泊支部長	坂本 妙子
木本支部長	龟房 弘晏
井戸支部長	向井 秀和
有馬支部長	森岡 寛治
久生屋支部長	山本 達夫
金山支部長	福嶋 慶吾
育生支部長	島田 悅夫
神川支部長	檜作 正則
五郷支部長	達夫
日進支部長	章吉 恵詞
小阪支部長	北平二 功
兩友支部長	恵三 孝同

私たち、 申年生まれです！

2004年（平成16年）は「^{さる}申年」です。申年生まれのみなさんの中から、次の方に新春インタビューをさせていただきました。



ふくやま りょうじゅうろう
福山 良重郎 さん

(明治41年11月20日生まれ) 95歳

福山さんは囲碁が大得意です。18歳で役場（飛鳥村役場）へ就職した時に覚えてから77年、腕前はプロ級だそうです。「デイサービスへ来て、友人や職員さんたちと囲碁をするのがとても楽しみ。」とのこと。「今年も病気せんとまめにありたいのう。」と今年の抱負を語っていただきました。



えのもと こ
榎本 みよ子 さん

(大正9年1月1日生まれ) 83歳 井戸町

「手芸が得意やからキーホルダーを作ったりセーターを編んだりするのが楽しいんさ！」写真を見ていただいたらわかるように、とても明るく元気いっぱいの榎本さん。家から歩いて15分ほどのところにある観音様へのお参りを日課にしているそうです。「歩くのは体にええからねー。」とウォーキングをすすめてくれました。「今年もパ一っと明るく元気に過ごし、いろんなことにチャレンジしたいと思ってます。」



いわもと ちから
岩本 力 さん

(大正9年10月25日生まれ) 83歳 有馬町

岩本さんは若い頃は地引き網漁を頑張っていたそうで、漁の話をたくさん聞かせていただきました。「今でも漁に行こうと思えば行けるよ。」と笑いながら話されました。今一番の楽しみは？「夕方コップに1杯半のお酒を毎日飲むことやの」「酒は百薬の長」だそうです。「お酒を毎日少しずつ飲むのが大事。」と教えてくれました。「今年も元気に過ごしてデイサービスへ来るわー。」

行事いろいろ

「わかつてください、痴呆のこと」

11月～12月

12月7日、市民会館で日本社会事業大学大学院教授の今井幸充先生をお迎えし「地域で痴ほう高齢者を支えるために」と題した講演会があこなわれ、痴ほうについて理解を深めました。また、ギターマンドリン合奏団“トレモロ”による演奏会もあこなわれ、美しい音色に聞き入りました。



第4回障害者(児)作品展

障害者週間の12月7日、障害者(児)間の交流と地域住民の障害に対する理解を深めようと、4回目の作品展が保健センターであこなわれました。絵画、小物、手工芸品などの作品が出展され、また、ボランティアによる太鼓演奏、お好み焼きコーナー、もちつき、手話劇などの催しもあこなわれ、多くの方々が訪れました。



楽しい時間をありがとう

12月12日、神上中学校と小学校のみなさんが神川・育生デイサービスセンターを訪れました。紙芝居や手品、バルーンアートなどが披露され、とても楽しい時間を過ごしました。





第24回 熊野市老人福祉大会

10月29日、市民会館において第24回熊野市老人福祉大会が開催され、老人福祉の発展に功績のあった個人に対し、熊野市老人クラブ連合会会長の表彰状および感謝状と記念品が授与されました。



熊野市老人クラブ連合会長表彰 【老人クラブ功労者】

市老人クラブ連合会の役員として会の発展に貢献

新鹿老人クラブ	太田君平
大泊老人クラブ	柄尾定夫
木本老人クラブ	森中定雄

地域老人クラブの役員として会の発展に寄与

二木島老人クラブ	多川しづ
二木島老人クラブ	中西たまゑ
二木島老人クラブ	磯崎やちよ
遊木老人クラブ	濱田すみ子
新鹿老人クラブ	下野さだゑ
新鹿老人クラブ	平嶋荒治
木本老人クラブ	赤杉節子
有馬老人クラブ	仲森増穂
有馬老人クラブ	室谷ときゑ
有馬老人クラブ	岡田かつみ
育生老人クラブ	竹ノ本徳之助

熊野市老人クラブ連合会長感謝状 【老人クラブ協助者】

老人クラブ会員として地域の奉仕活動に積極的に寄与

遊木老人クラブ	濱口タツエ
大泊老人クラブ	向井昭子
有馬老人クラブ	青木せき
久生屋老人クラブ	寒作善巳
神川老人クラブ	阪西實
両又老人クラブ	佐野勝次
両又老人クラブ	小井阪コイト



第56回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。ただしインクのにじみや汚れは含みません。

ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまの感想を記入し、熊野市井戸町 1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で記念品を進呈します。

(締め切りは平成 16 年 1 月 30 日)

正



誤



この3本柱を目指しましたが、さて、はたしてこの実行しようとする情熱をどこまで持ち続けることができるか、今後の本人の意思にかかるつている。

215、パソコンを使いこなせるようになる。 健康になにかいふことをする。

山城

介護講座のお知らせ(2月~3月)

とてもわかりやすい介護講座ばかりです。受講料はすべて無料です。お気軽にご申込みください。

上手に使おう介護保険

◆開催日時 2月 13 日(金)13:00 ~ 15:30

衣類や着替えのお世話・排泄のお世話

◆開催日時 2月 24 日(火)10:00 ~ 12:00

快適な寝具の整え方・清潔のお世話

◆開催日時 2月 24 日(火)13:00 ~ 15:00

感染症の原因と予防

◆開催日時 3月 17 日(水)13:30 ~ 15:30

(開催場所はすべて熊野市保健福祉センターです。)

お申込み 東紀州介護実習・普及センター ☎ 88-0088

無料法律相談 (予約が必要です)

☆開催日 1月 20 日(火) 2月 17 日(火)
3月 16 日(火)

☆相談員 堂前美佐子弁護士

☆時間 午後 1 時 ~ 4 時

☆会場 熊野市保健福祉センター

☆予約申込 社会福祉協議会 (☎ 89-5000)



第55回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい…5箇所 応募者 18人

次の方々が当選されました。おめでとうございます!



田中真理子(遊木町)
杉本 大(井戸町)
杉本 勲()
柄尾千枝子()
山口 英子()
西畠 貴生(飛鳥町) 敬称略



あとがき

新年あけまして

おめでとうございます。

いよいよ新しい年の幕開けです。今年「二年の計は元旦にあり」ということから、毎年、新しいことに挑戦しようと新年に夢や希望をつなぎ、あらたなる出発点にしたいのです。これまで過去一年間を振り返り、来年試みるが、常にかけ声だけや計画だけになってしまふことが多い。

本当に!! 今年こそ!! あまり欲張らずに実現できそうなことが

●熊野市の人口●

(平成 15 年 12 月 1 日現在)

☆世帯数 9,384 世帯

☆人口 20,719 人

(男 9,671 人 女 11,048 人)

☆65歳以上 6,164 人 [29.75%]

(男 2,531 人 女 3,669 人)

福祉

よみ



吉田
阪

吉

2004
No.83
3月5日発行

社協だより

- 福祉委員が活躍しています…… 2
- 熊野市シルバー人材センター…… 3
- 行事いろいろ（1月～2月）…… 4
- 共同募金運動結果報告…… 5
- お知らせ…… 6



1月27日、飛鳥町佐渡集会所で
あこなわれた「遊びリテーション」での
ひとこまです。

たくさん笑顔があふれる楽しく
にぎやかな時間を過ごしました。

いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるように

福祉委員が活躍しています

★福祉委員って？

各地区の住民のもっとも身近なところで、福祉問題やニーズを発見し、解決のために近隣住民に働きかけたり、民生児童委員などと協力して活動を推進していく「地域の福祉活動家」「地域の福祉ボランティア」です。この福祉委員の制度は、法律や条例に基づく制度ではなく、社協が独自で設置しています。社協各支部を中心として市内で223名の福祉委員が活躍しています。

★福祉委員の役割

社協支部活動のお手伝い

- ・敬老会
- ・ふれあい給食
- ・配食サービス
- ・ふれあいいきいきサロン



簡易な助け合い活動

お年寄りや障害者の方々のお手伝い(郵便物の投函・買い物・代筆・散歩の付き添い・話し相手など)



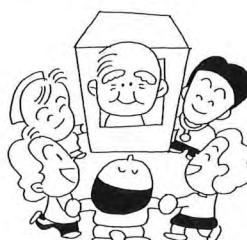
ニーズ把握、相談

地域のニーズを把握し、相談に応じます。ニーズは変化していくので、そのたびにしっかり把握します。



見守り活動

地域の一人暮らし、高齢者のみ世帯などの安否確認・声かけ運動などをあこないます。



そのほかいろいろなボランティア活動

地域の行事や社協支部の活動など、幅広く活動しています。

福祉問題や福祉ニーズを把握し、解決していくには、地域のみなさんの協力がもっとも重要です。そのため社協では、各地区で福祉活動に対する理解を深め、協力者や仲間作りをもっと進めていき、たくさんの住民のみなさんの福祉活動への参加を働きかけていきたいと思っています。みなさんのご協力をよろしくお願いします。

「福祉委員研修会」を開催します！

- とき** 平成16年3月17日（水）午後7時から
ところ 熊野市保健福祉センター 多目的ホール
内容 「福祉委員の役割について」
講師 和歌山県南部川村社会福祉協議会事務局長 川口 富士夫 氏

福祉委員の役割について、あらためて考えてみたいと思います。福祉委員さんのほかにも、福祉やボランティアに関心のある方、ぜひお越しください。

ご利用ください 熊野市シルバー人材センター

☆シルバー人材センターって？

ご家庭や企業、公共団体などから高齢者に合った仕事をお引き受けして、シルバー人材センター会員として登録している高齢者に提供しています。

☆シルバー人材センター会員って？

熊野市に在住する、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者が会員となり、お引き受けした仕事を実施しています。



☆このような仕事をお引き受けします (1時間あたりの料金)

内 容	料 金
草刈り	700 ~ 1,000円
草取り	700 ~ 850円
清掃作業	670 ~ 800円
植木の手入れ	800 ~ 850円
ペンキ塗り(小型船舶、平屋、トタン屋根など)	800 ~ 850円
かんたんな大工仕事など	680 ~ 1,000円
家事・介護	680 ~ 850円

[このほかに、会員の交通費、事務費、消耗品費等の実費をいただきます。]

ほかにも、いろいろな仕事をお引き受けしますので、センターへお問い合わせください。

仕事の依頼はこのように

シルバー人材センターに仕事を依頼したい方は、まず当センターに電話でご連絡ください。会員が、豊かな経験と能力を活かし、引き受けた仕事を確実、丁寧に仕上げます。

住所：熊野市井戸町 750-1 くまのふれあいセンター内
電話：89-3053 担当：出口安男

在宅介護支援センター便り ★心も体もリフレッシュ★

楽しく遊びながら

1月27日（火）、「遊びリテーション」が飛鳥町の佐渡集会所でおこなわれました。15人の方々が参加され、楽しくにぎやかに簡単なりハビリをおこない体をほぐしました。



いつまでも美しく

2月12日、「おしゃれ教室」がくまのふれあいセンターでおこなわれました。資生堂三重支社の大崎すみ子さんに、お肌のお手入れやきれいなお化粧の仕方などを楽しく学びました。



回頃の介護を離れて

1月28日、「紀南地域在宅介護者のつどい」が熊野簡易保険保養センターでおこなわれました。在宅でお年寄りを介護されている方々が集まり、日々の介護の悩みを相談しあったり、レクリエーションを楽しんだりして交流しました。



鬼は～そと！福は～うち!!

2月2日から6日にかけて、井戸デイサービスでは節分行事があこなわれました。杉松社協事務局長が鬼に扮し、利用者のみなさんから「鬼は～そと！福は～うち！」と勢いよく豆を浴び、大にぎわいの豆まきになりました。

善意をありがとう

2月6日（金）、社団法人 尾鷲法人会から「福祉活動に役立ててください。」と車椅子を寄贈していただきました。これはチャリティーバザーの売上金に同会からの補助金を加えて購入したもので、社協では無料貸し出し用として活用させていただきたいと思います。





共同募金運動に ご協力ありがとうございました！

今年度、市民のみなさまにご協力いただきました「赤い羽根共同募金運動」と「歳末たすけあい募金運動」の結果を報告します。

募金運動に対し、みなさま方のご理解ご協力に心からお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金

2, 834, 060 円

戸別募金	2, 526, 134 円
街頭募金	240, 780 円
学校募金	30, 042 円
職域募金	37, 104 円

この募金は、いたん、三重県共同募金会へ送金し、県内各施設、団体、社協などからの要望額に応じて、翌年度（平成 16 年度）の配分金として交付されます。

歳末たすけあい募金

2, 628, 576 円

戸別募金	1, 887, 901 円
14 年度繰越	517, 175 円
紀伊仏教青年虚空会	60, 544 円
熊野ライオンズクラブ	70, 000 円
熊野シニアゴルフクラブ	21, 095 円
立正佼成会松阪協会南紀支部	60, 000 円
匿名	1, 859 円
木本婦人会	10, 000 円
利息	2 円



歳末たすけあい募金はこのように活用されました。

☆準援護世帯の方々へ

1, 015, 000 円

☆市内ボランティアグループへ

812, 000 円

☆ねたきり老人の方々へ

370, 000 円

☆福祉くまの発行

252, 000 円

☆市内福祉団体へ

120, 000 円

☆事務経費

59, 576 円

第57回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。ただしインクのにじみや汚れは含みません。

ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまの感想を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で記念品を進呈します。

(締め切りは平成16年3月31日)

正



誤



時々姪の言葉には大人の心を癒してくれる気で楽しみにしています。子供の言葉には大人の心を癒してくれる気がします。忙しさで我を忘れそうになつた時は姪の言葉を思い出し、笑顔を取り戻します。

(大川 少)

て楽しんでいます。彼はどんな言葉を覚えるのか、説教されるのを覺悟します。そこで覚えてくるのやら…。ぶりをじいちゃん・ばあちゃんに負けなくなり楽しみにしている「叔母バカ」がここにいました。彼女の言葉は日に日に現実味を増します。時々かかってくる電話で私に「お酒を飲みすぎちゃだめよ!」と説教されます。どこで覚えてくるのやら…。そんな言葉に苦笑しながら、彼女の成長を感じてくれるのが、説教されるのを覺悟します。どうが渴いてたんだね。」まだ3歳だった姪が花壇に水やりをしていた時に発した言葉です。水を与えて生き生きとした花々を、3歳児はそんなふうに表現しました。なんて素敵な言葉だろうと、心がじわじわと暖かくなつたのを思い出します。そんな彼女もこの春から小学生。6歳になつた

あとがき

介護講座のお知らせ (3月)

とてもわかりやすい介護講座ばかりです。受講料はすべて無料です。お気軽にご申込みください。

衣類や着替えのお世話・排泄のお世話

◆開催日時 3月11日(木)10:00~12:30

◆開催場所 紀和町社会福祉協議会

快適な寝具の整え方・清潔のお世話

◆開催日時 3月11日(木)13:00~15:00

◆開催場所 紀和町社会福祉協議会

まさかの時の応急手当

◆開催日時 3月2日(火)13:00~16:00

◆開催場所 鵜殿村社会福祉協議会

感染症の原因と予防

◆開催日時 3月24日(水)13:30~15:30

◆開催場所 東紀州介護実習・普及センター

お申込み 東紀州介護実習・普及センター ☎ 88-0088

無料法律相談 (予約が必要です)

☆開催日 3月16日(火)

☆相談員 堂前美佐子弁護士

☆時間 午後1時~4時

☆会場 熊野市保健福祉センター

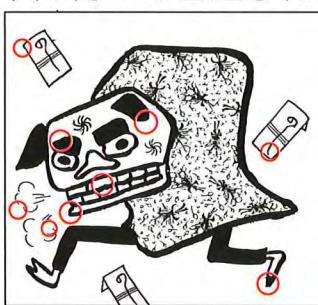
☆予約申込 社会福祉協議会 (☎ 89-5000)



第56回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい…9箇所 応募者34人

次の方々が当選されました。おめでとうございます!



松屋 賴幸(木本町) 森本 健(金山町)
山口 陽介(井戸町) 東 フサ子(神川町)
本 夏子(井戸町) 下平 和子(飛鳥町)
水上 次生(有馬町) 梅屋ユミノ(飛鳥町)
杉谷 節子(久生屋町) 西畠たかお(飛鳥町)
敬称略



●熊野市的人口●

(平成16年2月1日現在)

☆世帯数 9,364世帯

☆人口 20,659人

(男9,600人 女10,887人)

☆65歳以上6,217人[30.09%]

(男2,540人 女3,677人)

福祉

よひ



2004
No.84
5月5日発行

熊野市
社会福祉協議会



↑保健福祉センターデイサービスでは、
5月の端午の節句にちなんだ「ちぎり絵」
を作成中です。どんな作品ができるかは
これからのお楽しみです。

和田いく子さん(有馬町)から車椅子2台→
を寄付していただきました。ほかにも、紀
南地方の老人ホームや福祉・医療施設へも
寄付されました。



平成16年度 熊野市社会福祉協議会 事業計画・予算

高齢者の増加や出生率の低下などに伴う高齢社会の進行と核家族化等による家族の形態や価値観の変化など、社会福祉に対するニーズはますます多様化、高度化してきています。さらに、社会福祉協議会に対する市補助金のあり方が全面的に見直されるなど、財政的にも大変厳しい状況となってあります。このような状況の中、市民生活の質の向上と地域福祉活動に取り組むべきわめて公益性の高い社会福祉法人として、より質の高い福祉サービスを提供していきます。そして、介護保険の利用者以外の方への福祉サービスの提供や見守り支援体制の整備、相談体制の充実など、すべての人が安心して心豊かに暮らせるための事業を行っていきます。また、最近浮上してきた合併問題にも十分に対応できるよう、行政の動向を注視しつつ職員一同、一丸となって取り組んでいきます。

★ 重点目標 ★

地域福祉推進事業の充実

誰もが暮らしやすい福祉のまちづくりを実現するために、社会福祉協議会及び支部が中核となって地域福祉活動を積極的に展開し、地域福祉の総合的な組織化に取り組みます。

事務局体制の確立

経理規程に基づく、会計事務の見直し及び地域福祉事業に関する事務局職員の意識付けをおこないます。

ボランティア活動の推進

ボランティアについての相談・斡旋・紹介・養成・登録・情報の提供やボランティアスクールの開催及び防災ボランティアの組織化に努めます。

介護保険事業の実施

居宅介護支援事業・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）・通所介護事業（デイサービス）・訪問入浴介護事業を実施します。



地域ネットワーク事業の推進

一人暮らし老人等を対象とした、福祉委員・ボランティア等の住民参加による見守り体制の確立のための活動を市内全域で積極的に展開していきます。

社協会員の加入促進および自主財源の確保

地域住民の福祉ニーズに速やかに対応し、きめ細かなサービスを提供するために自主財源の確保に努めます。

支援費制度の充実

質の高いサービスの提供を心がけ、サービスの向上を目指します。



★ 主要事業 ★

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 在宅福祉事業の推進 | 10. 車両運行会事業の実施 |
| 2. 老人福祉事業の推進 | 11. 市受託事業の運営 |
| 3. 心身障害者(児)福祉活動の推進 | 12. 紀南地域権利擁護センターの受託運営 |
| 4. 児童・母子福祉活動の推進 | 13. 在宅介護支援センターの受託運営 |
| 5. 相談事業の実施 | 14. くまのふれあいセンターの運営管理 |
| 6. 共同募金・歳末たすけあい運動の推進 | 15. シルバー人材センターの受託運営 |
| 7. 熊野市社会福祉大会の実施 | 16. 東紀州介護実習普及センターの受託運営 |
| 8. 戦没者追悼式の実施 | 17. 園芸福祉・園芸療法の推進 |
| 9. 福祉資金貸付事業の実施 | 18. その他必要と認める事業 |

平成16年度一般会計予算 総額4億5,161万4千円

収入

◆単位：千円

会費収入	1,575
寄付金収入	1,500
経常経費補助金収入	27,709
受託金収入	47,131
事業収入	22,523
貸付事業等収入	2,300
共同募金配分金収入	4,200
介護保険収入	298,584
利用料収入	13,250
雑収入	12
受取利息配当金収入	8
借入金収入	2,000
積立預金取崩収入	27,809
前期末払資金残高	3,013
収入合計	451,614

支出

◆単位：千円

人件費支出	314,857
事務費支出	16,116
事業費	93,280
貸付金支出	5,269
共同募金配分金事業費支出	4,100
助成金支出	1,407
負担金支出	2,444
固定資産取得支出および繰入支出	6,000
借入金元金償還金支出	2,000
積立預金支出	2,500
その他の支出	3,641
支出合計	451,614

事務局長就任のご挨拶

熊野市社会福祉協議会 事務局長 川口健藏



春風さわやかな季節となり、時には初夏を想わせる今日この頃ですが、皆様にはお健やかにお過ごしのことと存じます。

「福祉の時代」が言われて久しく、今日では多種多様の福祉制度が実施されております。その中にあって社協では、子供からお年寄りまですべての人が健やかで心あだやかに過ごせるよう、地域の方々のご協力を得ながらさまざまな事業を行っております。

人と人とのふれあいと共に、支えあう活動によって誰にも優しくあたたかなまちづくりに少しでもお役に立てるよう努力したいと考えております。

今後とも、社協の活動に対し、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福祉 よの

2004
No.85
7月5日発行

熊野市
社会福祉協議会



地域で安心して暮らせるように

少子・高齢化が進むなか、市民や社協、行政がそれぞれの立場で協力して、地域ぐるみでお互いに支えあう環境を整え、誰もが安心して暮らせるまちづくりをするために、様々な活動を展開していますので、ご紹介します。

★元気見守り事業★

●元気見守り事業とは・・・

市内のお年寄りがいつまでも住みなれた地域で安心して暮らせる目的として、地区社協の福祉委員さんなど地域のみなさんご協力により、定期的な訪問や電話、はがきなどにより、安否確認をおこなっています。

お年寄りの悩み事や相談などがあれば、社会福祉協議会や在宅介護支援センターに連絡し福祉サービスにつなげるなど、お年寄りが安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

対象となる方

一人暮らし、高齢者のみ世帯、身体障害者世帯などの65歳以上の方で、老齢や心身の障害、傷病などの理由で、見守りが必要と思われる方。



★ 現在、二木島・波田須・磯崎・久生屋・育生・神川・五郷・日進などで各社協支部が中心となり、活動をおこなっています。

★「食」の自立支援事業★

●「食」の自立支援事業とは・・・

週に1回、お昼のお弁当を利用者の自宅へ配達し、一人暮らし高齢者等の食生活の維持向上と、お弁当を手渡す際の声かけによる孤独感の解消と安否確認を目的として実施しています。



対象となる方

一人暮らし、高齢者のみ世帯、身体障害者世帯などの65歳以上の方で、老齢や心身の障害、傷病などの理由で、調理が困難な方。
(訪問調査をおこない、決定します)

★ 現在、須野・甫母・二木島・遊木・新鹿・波田須・磯崎・大泊・木本(一部)・井戸(一部)・有馬(一部)・久生屋・金山・五郷・小阪・日進で、活動をおこなっています。

元気見守り事業と「食」の自立支援事業は、社会福祉協議会（在宅介護支援センター☎ 89-5788）が熊野市の委託を受けて実施しています。

第4回

社協ふれあいまつり

とき・平成16年7月10日(土) 10時~14時

ところ・熊野市保健福祉センター(旧井戸小学校跡)

ゲーム

各種お楽しみ

バザー

素敵なもの
見つかるかな

地震体験車

車のなかで
地震を体験!
(防災グッズ展示)

作品販売 作品展示

おいしい コーナー

お弁当・やきそば・あげタコ
フライドポテト・かき氷
わたがし・ドーナツ
ジュースなど

花販売 花展示

骨密度測定 体脂肪測定

(予約はいりません)

体験 コーナー

車椅子・小物づくり
自助具づくり
訪問入浴・手話

●送迎バス運行します

育生方面	尾川発・赤倉発(経由 神川)	9:00
五郷方面	桃崎発(経由 五郷小学校前)	9:00
飛鳥方面	大又大久保発(経由 各バス停)	9:00
須野・甫母方面	須野町集会所発(経由 二木島、遊木、新鹿)	9:00
波田須方面	波田須バス停発(経由 磯崎、大泊)	9:00
市役所前	市役所発	9:00から 随時運行

※帰りはセンター発14:00のみとなります。

※定員がオーバーした場合は再度、送迎いたします。



主催 ふれあいまつり実行委員会

社会福祉法人 熊野市社会福祉協議会

後援

熊野市、紀南ひかり園、グリーンプラザ、たちばな園、むつみ苑、熊野病院、南紀さんさんワーク

熊野市民生委員児童委員協議会、熊野市老人クラブ連合会、熊野市連合婦人会、熊野市母子寡婦福祉会

熊野市食生活改善推進協議会、あゆみ作業所、東紀州くろしお学園、白夜、さくら会、虹の会、近大高専JRC

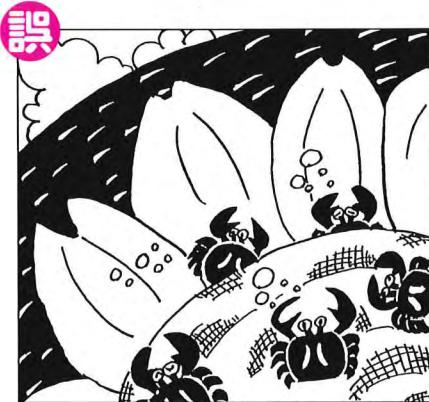
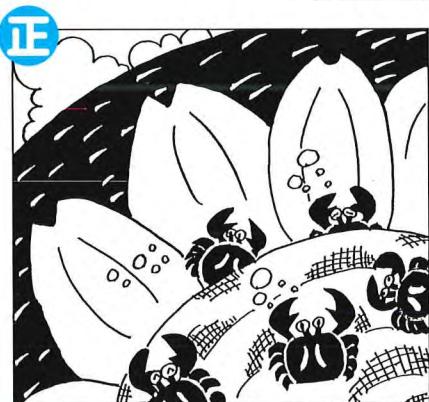
第59回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。ただしインクのにじみや汚れは含みません。

ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまの感想を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で記念品を進呈します。

(締め切りは平成16年7月31日)
(消印有効)



（向井）
言い伝えを、観光に活用できないものでしょうか。

これらのがれの岩にまつわる言い伝えを、町ではありませんか？

あとがき



無料法律相談 (予約が必要です)

☆開催日 7月13日(火)・8月24日(火)
☆相談員 堂前美佐子弁護士
☆時間 午後1時～4時
☆会場 熊野市保健福祉センター
☆予約申込 社会福祉協議会(☎89-5000)



第58回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい…8箇所 応募者52人

次の方々が当選されました。あめでとうございます！

松屋 有美(木本町) 堀後 通正(井戸町)
山口 凌佑(有馬町) 中西 直子(有馬町)
喜田きえ子(有馬町) 山本アサ子(有馬町)
大井めり子(久生屋町) 大岩 幸厚(神川町)
嵐中 五美(飛鳥町) 西畠たかお(飛鳥町)
敬称略



●熊野市の人団●

(平成16年6月1日現在)
☆世帯数 9,371世帯
☆人口 20,490人
(男9,552人 女10,938人)
☆65歳以上 6,212人(30.31%)
(男2,544人 女3,668人)

| 会員登録 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 会員登録 |

四月
賀
栗須

福祉

よの

2004
No.86
9月5日発行高
吉
熊野市
社会福祉協議会

第4回社協ふれあいまつり

7月10日（土）、第4回社協ふれあいまつりが保健福祉センターで開催されました。バザーや地震体験車のほかゲーム、模擬店などいろいろな催し物があこなわれ、子供からお年寄りまで多くの市民が訪れ、まつりを楽しみました。



熊野市戦没者追悼式

7月30日（金）、平成16年度熊野市戦没者追悼式が、市民会館大ホールで行われました。遺族や関係者約500人が出席し、熊野市内の戦没者1,448柱のご冥福を祈りました。



平成16年度 熊野市戦没者追悼式
主催/社会福祉法人 熊野市社会福祉協議会



ギターマンドリン演奏会

8月5日（木）、ギターマンドリン合奏団“トレモロ”のみなさんが、保健福祉センターデイサービスを訪れ、素敵なお披露目をしてくれました。

地区別介護相談を開催しています

～熊野市在宅介護支援センターからのお知らせ～

熊野市在宅介護支援センターでは、7月から地区別介護相談を始めました。福祉や介護に関する悩みや疑問など、どんなことでもご相談ください。秘密は守ります。お気軽に立ち寄りください。

地区名	金山	五郷	育生	新鹿	有馬
時間	10:00～16:30				
場所	金山集会所	桃崎生活改善センター	熊野市役所 育生出張所	高齢者福祉拠点施設 (新鹿デイサービス)	Aコープ
9月	1日(水)	8日(水)	15日(水)	17日(金)	22日(水)
10月	6日(水)	13日(水)	20日(水)	15日(金)	27日(水)
11月	4日(木)	10日(水)	17日(水)	19日(金)	24日(水)
12月	1日(水)	8日(水)	15日(水)	17日(金)	22日(水)
1月	5日(水)	12日(水)	19日(水)	21日(金)	26日(水)
2月	2日(水)	9日(水)	16日(水)	18日(金)	23日(水)
3月	2日(水)	9日(水)	16日(水)	18日(金)	23日(水)

在宅介護支援センターは、
福祉・介護に関する総合相談窓口です

寝たきりや痴呆、一人暮らし、虚弱等で不安に思ったり、困っている本人やその家族に対し相談にのり、いろいろな医療、保健、福祉等のサービスが適切に受けられるように連絡、調整等を行い、地域の高齢者や、介護する家族が安心して暮らせる目的に、ソーシャルワーカー、看護師が常時無料で相談に応じています。



たとえばこんな相談・・・

介護保険のことがよくわからない。サービスを利用するにはどういった手続きが必要なの?



夫婦二人で生活していますが、先日、妻が転んで手の骨を折ってしまい、家事ができずに困っています。

おばあちゃんが家で何もせず、ボーっと過ごしている。このままでは痴呆にならないかと心配です。



床ずれを予防したいのですが、なにか良い方法はありますか?

どんなことでもお気軽にご相談ください!
熊野市在宅介護支援センター 電話89-5788



地域の福祉、みんなで参加

平成16年度赤い羽根共同募金運動

が始まります

10月1日から、「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉にはじまります。熊野市内においても、区、町内会、自治会、婦人会、社協各支部のみなさんにお協力をいただき、運動を展開していきたいと考えています。

この運動によって集められた募金は、社会福祉施設や県域で活動している団体、また、社会福祉協議会や地域のさまざまな福祉活動団体などに配分されます。

地域のみなさんのお協力を
お願いいたします！



運動期間…… 10月1日～12月31日

三重県の目標額…… 343,000,000円

熊野市の目標額…… 5,448,434円

〔共同募金…… 2,678,434円〕

〔歳末たすけあい募金…… 2,770,000円〕

平成16年度 敬老会事業についてのお知らせ

今年度も10月を中心に、『敬老会』が予定されています。敬老会は、市民が高齢者の福祉について理解と関心を深め、高齢者自ら生活の向上に努めることを目的としており、熊野市社会福祉協議会18支部が中心となり市内17箇所（須野・甫母と二木島は合同）で開催されます。

今年度より、熊野市では、高齢化による対象者の増加や会場の問題等により、補助対象年齢が75歳以上から76歳以上に引き上げられたこととなりました。

基本的には対象者は76歳以上の方としてありますが、支部の負担により、これまで通り75歳以上を対象としている地区もあります。

今後は出来る限り、対象年齢を統一したいと考えてありますので、皆様のご理解とご協力を
お願いいたします。



第60回

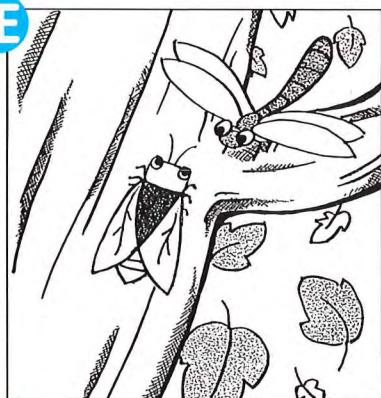
まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。ただしインクのにじみや汚れは含みません。

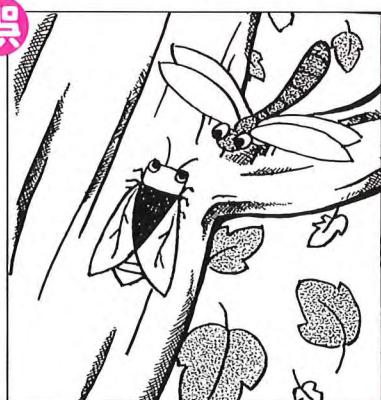
ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまの感想を記入し、熊野市井戸町 1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で記念品を進呈します。

(締め切りは平成 16 年 9 月 30 日)
(消印有効)

正



誤



また、さわやかない汗をかき、「健康づくり」もすることながら、何年かぶりかでお会い初めでお目にかかる方々との会話を通じて、心の交流できることを何よりの収穫! としみじみと痛感しています。

(山城)

今年から、悠歩会という山歩きの会に入会させていただき、1月は川丈街道、2月は遊木狼煙場、3月には新宮市木ノ川とご一緒させていただきました。このところ、近郷の名所旧跡を尋ねることに、新たな発見や四季の変化を感じ、自然を満喫しております。

あとがき

介護講座のお知らせ

楽しいレクリエーション

- ◆開催日時 9月13日(月)13:30~15:30
- ◆開催場所 東紀州介護実習・普及センター

介護入門講座

- ◆開催日時 9月24日(金)13:30~15:30
- ◆開催場所 東紀州介護実習・普及センター

車椅子の介護

- ◆開催日時 10月5日(火)10:00~12:00
- ◆開催場所 東紀州介護実習・普及センター

移動のお世話

- ◆開催日時 10月5日(火)13:30~15:30
- ◆開催場所 東紀州介護実習・普及センター

お申込み

東紀州介護実習・普及センター

☎ 88-0088

無料法律相談 (予約が必要です)

☆開催日 9月14日(火)・10月12日(火)

☆相談員 堂前美佐子弁護士

☆時間 午後1時~4時

☆会場 熊野市保健福祉センター

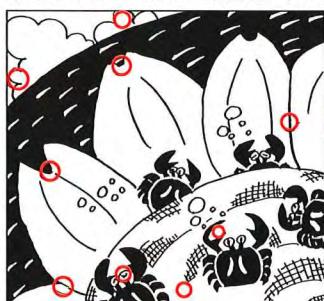
☆予約申込 社会福祉協議会 (☎ 89-5000)



第59回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい…9箇所 応募者34人

次の方々が当選されました。おめでとうございます!



井本 光枝(新鹿町) 竹本ミヤヘ(木本町)
水上 敦子(有馬町) 鈴木 修二(有馬町)
鈴木 幸子(有馬町) 久保 令(金山町)
東 正男(神川町) 栗須 聰(神川町)
栗田 真一(飛鳥町) 陰地 佳奈(飛鳥町)

敬称略



●熊野市の人団

(平成16年8月1日現在)

☆世帯数 9,376世帯

☆人口 20,496人

(男9,552人 女10,944人)

☆65歳以上6,220人(30.35%)

(男2,547人 女3,673人)

福祉まわ

2004
No.87
11月5日発行

熊野市
社会福祉協議会



平成16年度 社協支部懇談会

熊野市社会福祉協議会には市内に18の支部があり、長年にわたって「誰もが暮らしやすいまちづくり」を中心に地域福祉活動を進めています。

10月から、社協の支部役員や福祉委員、民生委員、一般住民を対象にその地域におじゃまして「地区福祉懇談会」を開催しています。



↓こんなことが話し合われます↓

★社協について

「社協」と聞くけど、いったい社協はどういう機関で何をしているのか、実はあまり知られていない部分がたくさんあります。まず「社協」とはどんなところなのかあらためて理解してもらうところからはじめます。



社協とは・・・

社会福祉法第109条に定められた、地域福祉の推進のために全国、都道府県、市町村ごとに住民や地域の関係機関によって組織化された民間福祉団体です。

★社協の事業について

各地域でのひとり暮らし老人への給食サービスや敬老会のほか、地域福祉権利擁護事業や資金貸付制度、シルバー人材センター事業など、社協があこなっている事業について説明します。



★地域のニーズ把握

地域での困りごとや住民のニーズ（要求や願い）を把握し、今後の地域福祉活動に生かしていくかなければならないと考えています。地域によって起こる様々な福祉問題を解決していくために、色々な意見を聞かせていただきます。

現在、2地区で開催させていただきましたが、たくさんの貴重な意見を聞くことができました。今年度中にすべての地区におじゃまさせて頂きますので、なにか困りごとなどがあれば地区の社協の役員にご相談ください。よろしくお願いします。



500万人トーチランが おこなわれました!!

10月17日(日)

2005年に長野で行われる「スペシャルオリンピックス冬季世界大会」のためのトーチランが熊野市でおこなわれました。市内の障害をもつた方々 11名が、聖火を持ち力強い走りで市内をリレーしました。

スペシャルオリンピックス (SO)とは

SOとは、知的障害のあるひとがスポーツを通じて自立と社会参加を目指す国際的なスポーツ組織です。現在、160の国や地域で100万人のアスリート(競技者)と75万人のボランティアが日常のスポーツトレーニングに楽しく参加しています。

2005年には、アジアではじめて冬季世界大会が長野県で開催されます。



熊野市役所駐車場でのオープニングセレモニーでは、紀州踊り隊のソーラン踊りが披露され、その後、たくさんのボランティアや住民のみなさまの応援のなかリレーがスタート。聖火は無事、御浜町につながれました。

ボランティア、住民の方々のご協力、本当にありがとうございました。



海山町災害支援へのご協力ありがとうございました

9月29日の台風21号の影響で大きな被害にあった海山町へ、多くの市民のみなさんに災害支援へのご協力をいただきました。社協ではボランティアを募集し、10月13日にバスで海山町へ行き、災害復旧作業へ参加しました。実際に被災地に行けない方からも、義援金や新品の下着、毛布、家具などの物品を寄付していただき、海山町災害ボランティアセンターへ届けさせていただきました。「住むまちは違っても、困ったときにお互い助け合うという気持ちが本当に大切である」と強く感じました。

これからも社協は住民ネットワークづくりに励んでいきたいと思います。今後とも、ご協力をお願いいたします！



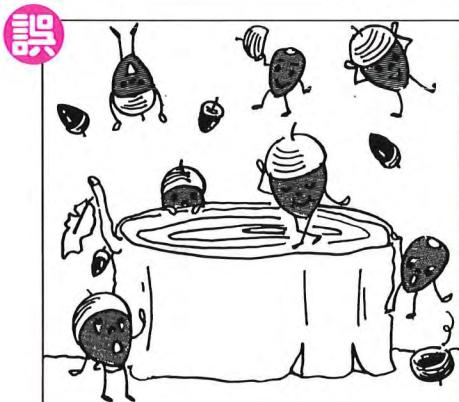
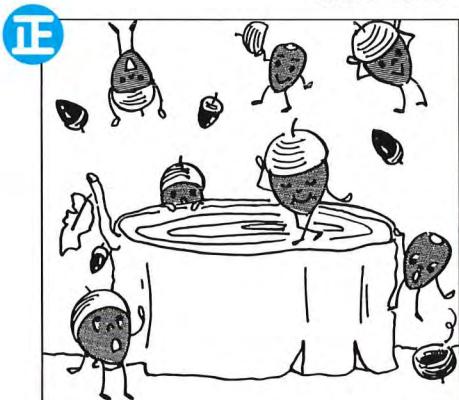
第61回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。
ただしインクのにじみや汚れは含みません。

ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまのの感想を記入し、熊野市井戸町 1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で記念品を進呈します。

(締め切りは平成 16 年 11 月 30 日)
(消印有効)



10月23日、新潟県中越地震が発生しました。亡くなつた方が30名以上、けがをされた方が3000名以上にのぼる大惨事となつています。

熊野市でも、9月5日に地震が発生したばかりです。幸いなことに大きな被害はなかつたようですが、地震に対する恐怖で眠れない日々の続いた方は多かつたことと思います。

地震は、突然起ります。台風のように詳しい予想はできません。日頃から、非常持ち出し袋を用意したり、住んでいる地域の避難場所を確認してあいたり、家具の転倒を防ぐために固定したりと、いつ起るかわからぬ地震に備えていろいろ準備しておることをお勧めします。

介護講座のお知らせ

心を癒す園芸療法

- ◆開催日時 12月20日(月)13:30~15:30
 - ◆開催場所 熊野市保健福祉センター

出張介護講座

ご希望の内容、時間で介護について学んでいただきます。

- ◆対象者 数名以上のグループ・団体など
 - ◆内容 介護講座、高齢者疑似体験、車椅子体験、その他ご希望の内容
 - ◆開催日時 随時（お問い合わせください）

図書・ビデオの貸し出し

センターでは、介護・看護・生きがい等に関する図書やビデオも取りそろえて貸し出しをしてあります。ご利用ください。

お申込み 東紀州介護実習・普及センター
☎ 88-0088

無料法律相談 (予約が必要です)

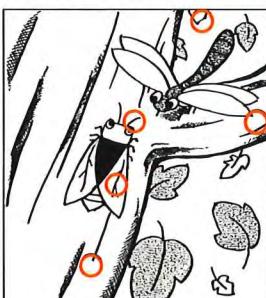
- | | |
|-------|---------------------|
| ☆開催日 | 11月16日(火)・12月14日(火) |
| ☆相談員 | 堂前美佐子弁護士 |
| ☆時間 | 午後1時～4時 |
| ☆会場 | 熊野市保健福祉センター |
| ☆予約申込 | 社会福祉協議会(☎ 89-5000) |



第60回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい… 5箇所 応募者 11人

次の方々が当選されました。おめでとうございます！



あ
と
が
き

●熊野市の人団●

(平成 16 年 10 月 1 日現在)

- ☆世帯数 9,347 世帯
 ☆人口 20,455 人
 (男 9,550 人 女 10,905 人)
 ☆65歳以上 6,225 人 [30.43%]
 (男 2,548 人 女 3,677 人)

福祉

よみ

2005
No.88
1月5日発行

熊野市
社会福祉協議会



謹賀新年

12月、井戸保育所と井戸幼稚園のみなさんが保健福祉センター・ディサービスを訪れ、素敵なお歌や踊りを披露してくれました。また、井戸幼稚園のみなさんからは、お正月用のパネルをプレゼントしていただきました。

新年のごあいさつ



熊野市社会福祉協議会

会長 榎本 满

満

本年もどうぞよろしく
お願いします。
迎春

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は、地域福祉活動並びに社協事業に対しまして、ご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は、台風が異常発生し全国的に甚大な被害を受け、とりわけ海山町・

宮川村では人的被害を含む大災害となりました。更に、新潟県中越地震では、多くの家屋倒壊をはじめ人的にも想像を絶する災害となり、熊野市社協では、市民の皆様に義援金、義援物資やボランティアの募集等の協力をお願ひしましたところ、多大のご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

一方、市民の関心の的でありました市の将来を左右する合併問題は、行政では熊野市と紀和町の一市一町による合併協議が進められる中、社協では十一月三十日に第一回合併協議会を開催し、行政の動向を見極めながら合併の推進を図ることとしております。

年金制度、介護保険制度の改革等、福祉を取り巻く環境はますます厳しく、多様化・複雑化する中で、熊野市社協では、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目標に住民の皆様と共働し、地域福祉のより一層の充実を目指して各種事業を展開してまいる所存です。

社協支部役員、福祉委員、民生委員児童委員はじめ、関係団体、地域住民の皆様の一層のご支援をお願いいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

会長	榎本 满	副会長	須野・甫母 支部長	二木島支部長	遊木支部長	新鹿支部長	波田須支部長	磯崎支部長	大泊支部長	木本支部長	井戸支部長	有馬支部長	久生屋支部長	金山支部長	育生支部長	神川支部長	五郷支部長	日進支部長	小阪支部長	北 両友支部長
副会長	向井 弘晏	副会長	川下 博嗣	川下 博嗣	大川 妙子	喜田三千雄	矢賀 久廣	坂本 亀房	向井 弘晏	松島 秀和	森岡 寛治	山本 達夫	福嶋 慶吾	島田 悅夫	檜作 正則	倉屋 功	坪井 平二	更屋 恵詞	假屋 章吉	職員一同
更屋 恵詞	満	更屋 恵詞	甲吉	大岡 甲吉	大岡 甲吉	喜田三千雄	矢賀 久廣	坂本 亀房	向井 弘晏	松島 秀和	森岡 寛治	山本 達夫	福嶋 慶吾	島田 悅夫	檜作 正則	倉屋 功	坪井 平二	更屋 恵詞	假屋 章吉	職員一同
満		満																		



熊野市・紀和町 社会福祉協議会合併協議会 が設立されました

11月30日（火）、熊野市・紀和町社会福祉協議会合併協議会が設立され、第1回目の会議が行われました。会議には、熊野市・紀和町各社会福祉協議会の会長、事務局長のほか、行政担当課長、住民代表者らが出席し、これまでの経過報告と今後のスケジュールについて検討されました。

また、合併協議会会长に熊野市社協会長の榎本委員、副会長に紀和町社協会長の中山委員、監事に熊野市社協副会長の向井委員と紀和町福祉課長の向山委員が選任されました。



12月13日（月）には、第2回目の会議が開催され、次の事項について決定されました。

★合併方式について	新設合併とする
★合併の期日について	平成17年10月中を目標とする
★新市社会福祉協議会の名称について	「熊野市社会福祉協議会」とする
★新市社会福祉協議会の事務所の位置について	継続審議



社会福祉協議会の合併について

みなさんご存知のとおり現在、行政では熊野市と紀和町の合併における準備が進められています。社会福祉法では『社会福祉協議会は1または県内の2以上の市区町村の区域で必要な要件を満たして事業を実施すること』と定められています。つまり、行政が合併すれば同じように社会福祉協議会も合併しなければならないという状況にあかれているということです。



第62回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。ただしインクのにじみや汚れは含みません。

ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまの感想を記入し、熊野市井戸町 1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で記念品を進呈します。

(締め切りは平成 17 年 1 月 30 日)

(消印有効)

正



誤



介護講座のお知らせ

衣類や着替え・排泄のお世話

◆開催日時 2月 28 日(月)10:00 ~ 12:00

快適な寝具の整え方・清潔のお世話

◆開催日時 2月 28 日(月)13:00 ~ 15:00

心の休日(音楽をとおして)

◆開催日時 3月 15 日(火)13:30 ~ 15:30

(開催場所はすべて熊野市保健福祉センターです。)

お申込み 東紀州介護実習・普及センター

☎ 88-0088

無料法律相談 (予約が必要です)

☆開催日 1月 11 日(火)・2月 15 日(火)

3月 15 日(火)

☆相談員 堂前美佐子弁護士

☆時間 午後 1 時 ~ 4 時

☆会場 熊野市保健福祉センター

☆予約申込 社会福祉協議会 (☎ 89-5000)



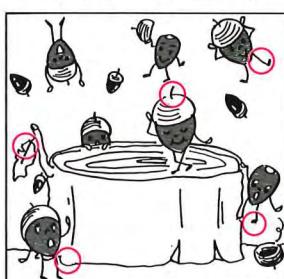
第61回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい…5箇所 応募者 44人

次の方々が当選されました。あめでとうございます！

宮本 宏子 (木本町)	徳田すが子 (木本町)
宮本 淑子 (木本町)	服部 文音 (有馬町)
湊 きぬえ (有馬町)	堀後 佑果 (久生屋町)
森 三和 (久生屋町)	久保みち代 (金山町)
栗須 聰 (神川町)	尾中 啓子 (五郷町)

敬称略



●熊野市的人口●

(平成 16 年 12 月 1 日現在)

☆世帯数 9,338 世帯

☆人口 20,396 人

(男 9,519 人 女 10,877 人)

☆65 歳以上 6,211 人 [30.45%]

(男 2,538 人 女 3,673 人)

あとがき



福祉 よみ

2005
No.89
3月5日発行

熊野市
社会福祉協議会



2月8日（火）、生活介護研究所長の坂本宗久さんを講師に迎え「介護者元気づくり講演会」が開催されました。軽いレクリエーションを交えながら、認知症について楽しくわかりやすく講義していただきました。（「認知症」・・・平成16年12月24日から「痴呆」に替わる用語として使われることになりました。）



2月3日は「節分」でした。節分は、邪気や災難を払い、幸せを願う行事です。デイサービスでも、「鬼は～そと！福は～うち！！」と元気に豆まきをあこないました。

1月25日、二木島地区のお年寄り（おもに一人暮らしで70歳以上の方を対象）が集まり、「まめな会」を開催しました。介護予防事業の一環として毎月あこなわれてあり、1月は山本製菓舗の山本国員さんに講師をお願いし、さくら餅とおはぎを作りました。

みんなで支え合うまちづくり

～「地域福祉」と社協のかかわり～



「地域福祉」とは、助けや支援を必要としている人たちが抱える生活上の様々な課題を、自分たちが住んでいる「地域」を中心に考え、誰もが住みなれた地域で、健やかに安心した日常生活を送れるよう、共に支え合い、助け合いながら自立したことです。

私たちが住む地域には、一人暮らしのお年寄りや障害を持つた方、子育てをしている人、失業している人、健康状態が優れない人など、周りの人の助けや何らかの支援を必要としている人たちが多く住んでいます。また、人と人とのつながりが希薄になる中で、社会不安やストレス、社会的孤立や、孤独といった問題が起きています。

地域福祉ってなんだろう？

地域福祉と社協

社協は、地域において民間の自主的な福祉の中核となり、地域の人たちが参加する福祉活動を推進し、保健福祉に関する問題を、いろいろな機関や団体と連携し解決していく、公益性・公益性的高い民間非営利団体です。住民のみなさんが安心して暮らせる福祉のまちづくりと地域福祉の推進を目的に活動しています。

たとえばこんな活動

社協では、いろいろな地域福祉活動をあこなっています。紹介するサービスは、地域の住民のみなさんやボランティア、福祉委員のみなさんのご協力により成り立っています。

地域福祉権利擁護事業

日常生活に不安のある方々（高齢者・知的障害者・精神障害者）が安心して生活できるよう、お金を管理したり大切な書類を預かったり、また、福祉サービス利用のための手続きなどをお手伝いするサービスです。



食の自立支援事業

（配食サービス）

市からの委託でおこなっている事業です。このサービスは、老齢や心身の障害、傷病などの理由で、調

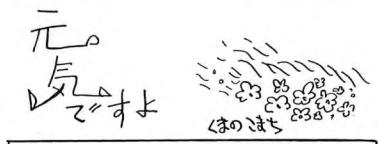
元気見守り事業

市からの委託でおこなっている事業です。一人暮らしまたは高齢者のみ世帯・身体障害者世帯の方の安否確認をおこなうサービスです。社協支部、福祉委員が、訪問や電話などによってお年寄りに声をかけて、安否を確認しています。

熊野市・紀和町 社会福祉協議会

合併協議会 経過報告

第3回協議会（12月24日開催）、第4回協議会（1月20日開催）、第5回協議会（2月15日開催）において、次の事項について協議がおこなわれ、今後の社協のあり方や、方向性について話し合われました。



■合併期日について

平成17年11月1日に決まりました。（行政と同じ）

■役員等の定数について

理事12名、監事2名、評議員27名で任期はそれぞれ2年と決まりました。

■定款について

全国社会福祉協議会のモデル定款を基本とし作成します。

■事務機構および組織の取り扱いについて

本所を設置し、紀和と熊野それぞれの支所を作ります。

■職員の取扱について

職員はすべて新市社協に引き継ぎます。

■地域福祉活動・ボランティアセンターの取扱について

現在のおこなっている事業はすべて残す方向で、合併までに調整していきます。

■介護保険の取扱について

現在の機能を残しながら、経営面の合理化を図っていきます。

■会費、利用料の取扱について

現在の実施方法が、紀和と熊野で大きく違い、すぐに統一することは非常に困難なため、よく検討・調整してきます。

■市町の施設等の取扱について

現在、使用している行政の施設を引き続き使用できるよう、行政と調整を図ります。

■市町の委託事業・補助事業の取扱について

合併までに行政と調整を図るようにします。

■福祉サービスの維持継続並びに財源確保について

社協会費、補助金、委託金等で維持し、助成事業にも力を入れていきます。

第63回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。ただしインクのにじみや汚れは含みません。

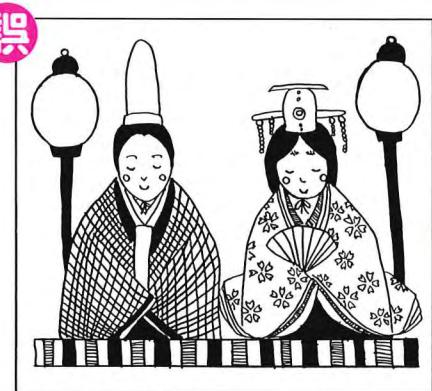
ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまの感想を記入し、熊野市井戸町 1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で記念品を進呈します。

(締め切りは平成 17 年 3 月 31 日)
(消印有効)

正



誤



向井
守つてもらいたいものです。
『持ち込まず、何もとらない』
というのがあります。ぜひ
古道参詣道ルールのひとつ
に『持ち込まず、何もとらない』
の疲れをいやしてくれます。

熊野古道の道端に、四季折々咲く花に最近興味を持つようになりました。庭の花と違い、岩と岩との間に咲く花を見る自然にいとおしくなり、エネルギーを送る気持ちになります。

冬には、花ミヨウガ、万

介護講座のお知らせ

心の休日 (音楽をとおして)

◆開催日時 3月 15 日(火) 13:30~15:30
(開催場所はすべて熊野市保健福祉センターです。)

お申込み 東紀州介護実習・普及センター
☎ 88-0088

無料法律相談

(予約が必要です)

☆開催日 3月 15 日(火)

☆相談員 堂前美佐子弁護士

☆時間 午後 1 時~4 時

☆会場 熊野市保健福祉センター

☆予約申込 社会福祉協議会 (☎ 89-5000)



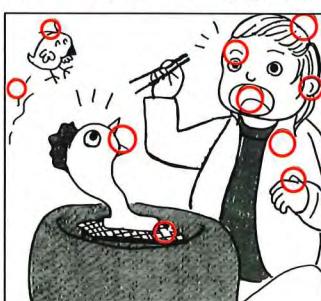
第62回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい…10箇所 応募者 59人

次の方々が当選されました。おめでとうございます!

永井 さ代(井戸町) 前田マリ子(井戸町)
岩本 康嗣(有馬町) 尾上 文彦(有馬町)
喜田 きえ子(有馬町) 小畠 はるえ(久生屋町)
久保 聖(金山町) 小田 光久(神川町)
東 まひろ(京都市) 湊 なお(津市)

敬称略



あとがき

●熊野市の人団●

(平成 17 年 2 月 1 日現在)

☆世帯数 9,337 世帯

☆人口 20,384 人

(男 9,493 人 女 10,891 人)

☆65 歳以上 6,230 人 [30.56%]

(男 2,534 人 女 3,696 人)

福祉

くまの

2005
No.90
5月5日発行

社協だより

- 平成17年度 事業計画・予算……2
- 平成17年度 一般会計予算……3
- お知らせ……4

熊野市・紀和町社会福祉協議会合併協議会

合 併 調 印 式



3月22日（火）、熊野市社会福祉協議会と紀和町社会福祉協議会の合併調印式を開催しました。これから11月1日の合併に向け、事務事業等について調整を進めています。



4月13日（水）、神川町花知地区で介護予防事業があこなわれました。手軽に室内でできるアメリカのニュースポーツ「バッゴー」をはじめ、いろいろなレクリエーションを楽しみました。



平成17年度

熊野市社会福祉協議会事業計画・予算

21世紀の福祉は、利用者と福祉サービス供給者が直接向い合い、地域の方々の理解を得、住民一人一人の自己決定を大切にしながら取り組むことが必要であるといわれています。社会福祉協議会（社協）は、非営利の原則を維持しつつ、低所得者等サービス利用困難者への配慮や制度化されていない児童・高齢者虐待等、より一層公益的取り組みが課題となっています。また、国や地方自治体の財政逼迫は、社協の経営に大きく影響を及ぼす中、NPO法人等の進出など、行政と社協の関係も変化し、自らの財源構造や組織運営のあり方について問い合わせることも必要となっています。今後、社協の基本であります「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、地域住民の方々に信頼され認知された社協を目指して、次の重点目標に取り組んでまいります。

● 重 点 目 標 ●

■ 地域福祉事業の推進

住民の意思による住民本位の福祉のまちづくりを実現するため、社協支部を中心として昨年に引き続き、地区懇談会を開催するなど住民の要望を把握し、地域福祉事業を積極的におこなっていきます。



■ 合併の促進

紀和町との合併が11月1日に施行されるため、社協としても行政に遅れることなく同日合併に向けて準備事務を推進します。

■ 組織の安定と健全な財政運営の確保

国・地方公共団体の財政逼迫や介護保険制度の見直し等、社協の運営に大きな影響が予測されるため、効率的・効果的な事務事業の改善を図り、組織の安定と健全な財政運営に努めます。

■ 介護保険事業の安定化

来年4月に介護保険制度の見直しがおこなわれる予定です。社協の運営に及ぼす影響を見極めながら、介護予防事業について情報収集をおこない事業の実施に努めます。

■ 執行体制の強化

理事会に事業担当制（総務・地域福祉・サービス部門）を採用し、月1回程度、担当職員と協議し、理事として意見反映等社協運営に深く関わることにより執行体制の強化を図ります。

■ ボランティアの組織化と活動の推進

東南海・南海地震が近い将来予想されているなか、児童・高齢者等、災害弱者への支援対策として、ボランティアの組織化と防災ボランティアの育成に努めます。



平成17年度一般会計予算 総額4億7994万5千円

支出

	単位：千円
人件費支出	304,156
事務費支出	20,111
事業費支出	93,365
貸付金支出	5,800
共同募金配分金事業費	3,800
助成金支出	1,407
負担金支出	518
経理区分間繰入金支出	43,636
固定資産取得支出及び繰入支出	697
借入金元金償還支出	2,000
積立預金積立支出	2,500
その他支出	1,955
支出手合計	479,945

収入

	単位：千円
会費収入	1,550
寄付金収入	2,000
経常経費補助金収入	26,227
受託金収入	48,273
事業収入	32,419
貸付事業等収入	2,300
共同募金配分金収入	3,920
介護保険収入	290,170
利用料収入	15,097
雑収入	12
受取利息配当金収入	8
借入金収入	2,000
積立預金取崩収入	0
経理区分間繰入金収入	43,636
前期未払資金残高	12,333
収入合計	479,945



事務局長就任のご挨拶

熊野市社会福祉協議会 事務局長 喜田裕一郎

日々に新緑の色を増すこのごろ 皆様にはお健やかにお過ごしのことと存じます。
社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進することを使命とする団体でございます。

また、社会福祉協議会の活動は、地域住民の方の参加をはじめ、民生・児童委員、福祉委員、ボランティア及び地域のあらゆる団体などとの相互理解と協働が何よりの力となるものです。

信頼される社会福祉協議会を目指して福祉を基盤にしたまちづくりをすすめ、地域福祉推進のため少しでもお役に立てるようがんばる所存でございます。

今後とも、社会福祉協議会に対しご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



会長 榎本 満

副会長 更屋 恵詞

副会長 向井 弘晏

常務理事 喜田裕一郎

理事 榎本 満

岡部 忠澄

川下 博嗣

北 孝三

喜田裕一郎

坂本 亀房

更屋 恵詞

島田 悅夫

下村 富一

城 六男

濱田 雅嗣

松島 秀和

向井 弘晏

森岡 寛治

山本 達夫



第64回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。ただしインクのにじみや汚れは含みません。

ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまの感想を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で10名の方に記念品を進呈します。

(締め切りは平成17年5月31日)

正



誤



ホームページ開設しました！

<http://www.k-shakyo.com/>

（山城）
力と潤いのあるまち、熊野
が今後大きな課題となる。
かなか自然と歴史に育まれた活
力どのように発信していくか。
往路を偲び、夢と口マンを求
めた多くの人々の往来が盛ん
となり、一段とにぎやかにな
ることが予想される。しかし
これから私達は、先人たちが
残してくれたこの尊い遺産を
どう守り育っていくか、そし
て、新市の将来像である「豊

第5回社協ふれあいまつり

子供からお年寄りまで、すべての人が安心して暮らせるまちづくりをモットーに市民の皆さんのがれあいの場として「第5回社協ふれあいまつり」を開催いたします。当日は、楽しい福祉体験教室やゲーム、あいしい屋台など盛りだくさんの企画を予定しております。ぜひ皆さんご来場ください。

とき 平成17年6月26日（日）午前10時より

ところ 熊野市保健福祉センター 全館

内容 屋台、ゲーム大会、福祉体験コーナーなど

無料法律相談【予約が必要です】

☆開催日 5月10日（火）6月14日（火）

☆相談員 堂前美佐子弁護士

☆時間 午後1時～4時

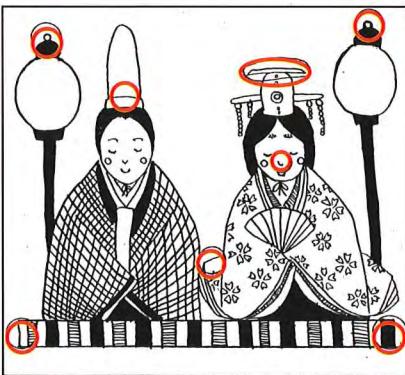
☆会場 熊野市保健福祉センター

☆予約申込 社会福祉協議会（☎89-5000）

第63回まちがいさがしクイズ正解者

まちがい… 8箇所 応募者51人 正解者39人

次の方々が当選されました。 おめでとうございます！



倉谷 貞子（二木島町）

竹本ミヤヘ（木本町）

喜田きえ子（有馬町）

服部 文音（有馬町）

仲森 寛晃（有馬町）

湊 基浩（有馬町）

岩本 康嗣（有馬町）

久保 千尋（金山町）

東 フサエ（神川町）

嵐中 五美（飛鳥町） 敬称略



●熊野市の人団●

（平成17年4月1日現在）

☆世帯数 9,267世帯

☆人口 20,177人

（男9,369人 女10,808人）

☆65歳以上6,239人〔30.92%〕

（男2,535人 女3,704人）

あとがき

「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界文化遺産に登録され、熊野古道も一躍脚光を浴びることとなつた。このことは、熊野市民にとっても大変名誉なことであり、市制五十周年記念にふさわしい快挙である。

今後、この地方にも昔日の

福祉

ひまわ

2005
No.92
8月5日発行

社協だより



地震に強い家作りを体験。免震構造についても学びました。



ゲームコーナーは子供たちに大人気でした。

はじめてみませんか？

ボランティア活動

1995（平成7）年1月の「阪神・淡路大震災」において、全国からのべ130万～160万人といわれるボランティアが被災地に駆けつけました。ボランティアは、救援物資の運搬・配分などきめ細やかな救援・復興活動に大きな役割を果たしました。これを契機としてボランティアに関する国民の関心が急速に高まりました。阪神・淡路大震災が起きた1995年は「ボランティア元年」と呼ばれています。

また、昨年10月に海山町で起きた集中豪雨による水害においても、熊野市から多くのボランティアが復興活動に駆けつけました。

「ともに支え合い学びあう」
私達の社会には、自然保護、福祉、人権、貧困などさまざまな問題や課題が存在します。これらを改善するためには、一人ひとりが考えることと、多くの人と協力しながら活動することが大切です。ボランティア活動は、ともに支え合い学び合いながら力をあわせて活動することが必要です。

②社会性・連帯性

「自分から進んで行動する」
人から強制されたり義務としてするのではなく、自らの自由な意志に基づいておこなうということです。どんな小さなきっかけでも自分自身の「やってみよう」という気持ちからボランティア活動が始まります。

ボランティア活動 4つの原則

①自発性・主体性

「自分から進んで行動する」

今日では、ボランティア活動の分野も福祉だけでなく教育や環境、国際と多岐にわたりっています。

ボランティア活動とは、個人の自由な意志によって金銭的利益を求めることがなく、他者や社会の利益のためにおこなう活動といえます。それは、ボランティア自身の自主性・主体性を基盤に、地域の一員としての連帯感や共感に基づいてあこなわれるものです。

ボランティア活動ってなんだろう？

「見返りを求めない」

ボランティア活動は金銭的な見返りを求める活動ではありません。ボランティア活動を通して、様々な人たちと何かを成し遂げたり作りあげたとき、お金では得られない発見、感動、喜びがあると思います。ただし、実費や交通費など必要経費は無償の範囲としています。

③無償性・非営利性

「よりよい社会をつくる」

地域社会において、何が必要とされるかを考え、改善していくために常に活動を見直すことが大切です。自由な発想やアイデアを出し、いろいろな方法を考え、より良い社会づくりにつなげていきます。

④創造性・先駆性



ボランティア活動を続けていくためのポイント

★自分の生活に合ったペースで、できることからはじめましょう。無理をしないことが長続きにつながります。家族や職場の人の理解、協力を得ることも大切です。

★自分の思い込みだけで行動するのではなく、相手の立場に立つてなにをすべきか考えて行動しましょう。

★ボランティア活動は相手がある活動として責任があります。活動をどう守りましょう。

★ボランティア活動は相手がある活動として責任があります。活動をどう守りましょう。

熊野市ボランティアセンター に登録しませんか？

社協には、「熊野市ボランティアセンター」が設置されており、ボランティアに関する相談、紹介、登録をおこなっています。現在、29団体が登録しており、1,800人のボランティアが活躍しています。

ボランティアの活動内容

給食ボランティア 災害復興支援 花ボランティア 子育て支援 イベントのお手伝い 清掃活動 運転ボランティア 一人暮らし老人の見守り活動など

これからボランティア活動をはじめてみようかなと思っているみなさん、熊野市ボランティアセンターへ登録しませんか？

登録すると・・・

★ボランティアに関する最新情報を得ることができます。

★希望に合った活動を探すことができます。

★ボランティア保険に加入し、安心してボランティア活動ができます。（掛金はセンターが一部負担）

お気軽にご相談ください。

熊野市ボランティアセンター
担当：喜田 ☎ 89-5000

活動を始めるヒント

◎自分の趣味や特技を活かしてみては？

- ・福祉施設で趣味の手品や楽器演奏、踊りを披露
- ・話をするのが好き。近所のひとり暮らしのあじいちゃんあばあちゃんを訪問し話し相手になる
- ・得意のパソコンを、高齢者や障害者に教える
- ◎家の近くにボランティアを必要としているところはありませんか？
- ・住んでいる地域で災害が起きた！復旧活動へ参加してみる
- ・地域で開催されるイベントのお手伝いをしてみる

園芸ボランティアを募集します

活動内容：園芸療法の補助、準備作業、日々の植物の手入れ、畑や花壇の整備など

活動場所：保健福祉センター、飛鳥・五郷デイサービスセンター、神川・育生デイサービスセンター、新鹿デイサービスセンター

募集人数：30名

募集対象：園芸作業が可能な60歳以上の方で、年間を通して参加可能な方
(日曜大工など得意な方も歓迎)

申し込み・お問い合わせ：熊野市社会福祉協議会
☎ 89-5000 (担当：岡田)

園芸療法って？

土をつくる→種をまく→育てる→収穫する→食べる→保存する
一連の園芸活動の中には私達の暮らしに欠かせない様々な生活要素があります。また、うれしい、楽しい、きれい、懐かしい、悲しい、おいしい、いい匂い、いい手触りなど、五感を刺激する要素が含まれています。こうした園芸活動が持つ特性を、高齢者や心身に何らかの問題をかかえている方々の心と体のリハビリ、社会復帰、生きる力の回復などに役立てていこうとする療法です。

第66回

まちがいさがしクイズ

下の絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募ください。
ただしインクのにじみや汚れは含みません。

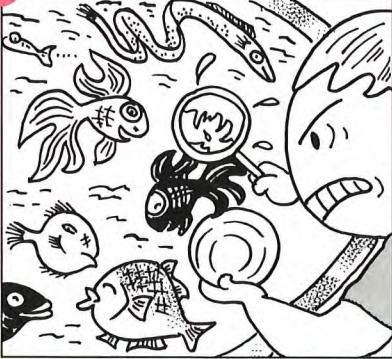
ハガキに間違いの数、住所、氏名、年齢、福祉くまのの感想を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送りください。正解者の中から抽選で10名の方に記念品を進呈します。

(締め切りは平成17年8月31日)

正



誤



面白がったのが、メダカを飼っている人に共通する行動があること。それは「ついでメダカをじっと眺めてしまう」という行動。朝、どんなに時間がなくとも、仕事から疲れて帰ったときでも、とにかく暇さえあればメダカを眺めるんだという方たちと、メダカ話で盛り上りました。印象に残つたのはメダカの話をするときのみなさんの笑顔。メダカには人の心を癒す効果があるのかもしれません。

それにもしても、メダカは繁殖しやすい魚ですね。次々に卵を産み今も増え続けています。里子計画を立案中だつたのですが、かわいいからやつぱり廃案にしました。大事に大事に育てようと思います。大

あとがき

社会福祉法人合併公告

平成17年10月31日、社会福祉法人熊野市社会福祉協議会は解散し、平成17年11月1日、社会福祉法人紀和町社会福祉協議会と合併して社会福祉法人熊野市社会福祉協議会を設立する旨を、理事会及び評議員会において議決しました。この合併に対して異議のある債権者は、公告掲載の日から2か月以内にその旨をお申し出ください。

平成17年8月5日

三重県熊野市井戸町1150番地

社会福祉法人 熊野市社会福祉協議会

会長 榎本 滿

無料法律相談【予約が必要です】

- ☆開催日 8月9日（火）9月13日（火）
☆相談員 堂前美佐子弁護士
☆時 間 午後1時～4時
☆会 場 熊野市保健福祉センター
☆予約申込 社会福祉協議会（☎89-5000）

●能野市の人口●

(平成17年7月1日現在)

☆世帯数 9,387世帯

☆人口 20,259人
(男9,451人 女10,808人)

☆65歳以上6,248人[30.84%]
(男2,536人 女3,712人)

福祉

くまの

2005
No.93

10月5日発行

社協だより



9月9日、くまのふれあいセンターで「第25回熊野市老人福祉大会」があこなわれました。長年にわたり老人クラブの役員・会員として会の発展に貢献した21名の方々が、老人クラブ連合会長より表彰を受けました。



9月18日、紀和町丸山千枚田で、障害者（児）社会参加支援事業「ふらった～」をあこないました。5月にみんなで植えた稻を、「大きくなつたね。」とうれしい気持ちで一生懸命刈り取りました。



9月20日、「セーフティーホームヘルパーくまの」の発足式があこなわれました。ホームヘルパーが訪問介護を実施する際、お年寄りに交通安全や犯罪被害の防止を呼びかける活動をおこなっています。



敬老の日にちなんで、9月20日、市内の満95歳以上の高齢者慰問をおこない、記念品を贈り長寿を祝いました。

合併協議の経過と今後の流れ

・平成17年11月1日・

新熊野市社会福祉協議会が発足します

平成16年11月30日に、熊野市・紀和町社会福祉協議会合併協議会を設立して、お互いの地域事情を考慮し、行政とも調整を図りながら、合併に向けて次のことについて話し合いを進めてきました。

■合併期日について

平成17年11月1日に決まりました。(行政と同じ)

■役員等の定数について

理事12名、監事2名、評議員27名で任期はそれぞれ2年と決まりました。

■定款について

全国社会福祉協議会のモデル定款を基本とし作成しました。

■事務機構および組織の取り扱いについて

本所を設置し、紀和と熊野それぞれの支所を作ります。

■職員の取扱について

職員はすべて新市社協に引き継ぎます。

■会費、利用料の取扱について

現在の実施方法が、紀和と熊野で大きく違い、すぐに統一することは非常に困難なため、よく検討・調整していく予定です。現在の機能を残しながら、経営面の合理化を図っています。

■介護保険の取扱について

現在の機能を残しながら、経営面の合理化を図っています。



合併の法的手続き

- 平成17年 3月 「合併調印式」 熊野市社協と紀和町社協が合併契約を締結しました。
- 平成17年 6月 「合併認可申請」 三重県知事あて合併認可申請を行いました。
- 平成17年 7月 「合併認可許可」 三重県知事より合併認可許可をいただきました。
- 平成17年 8月 「合併公告」 「福祉くまの」と「広報くまの」において合併公告を掲載。2ヶ月間、この合併に対する異議を受け付けました。
- 平成17年 11月 「新熊野市社協発足」

■地域福祉活動・ボランティアセンターの取扱について
現在のおこなっている事業はすべて残す方向で、合併までに調整していく予定です。

■福祉サービスの維持継続並びに財源確保について
社協会費、補助金、委託金等で維持し、助成事業にも力を入れていきます。

■市町の委託事業・補助事業の取扱について
合併までに行政と調整を図るようになります。

■市町の施設等の取扱について
現在、使用している行政の施設を引き続き使用できるよう、行政と調整を図ります。

新熊野市社協重点目標

1 市町合併による組織体制

市町村合併に伴い、新しい地域福祉圏域での福祉サービスの水準や住民参加による福祉活動の取り組みを、住民参加や福祉サービス利用者の立場を最優先に考え、組織体制の変更に伴う窓口対応等の混乱を回避し、新しいサービス提供体制へのすみやかな移行を進めます。

2 地域福祉事業の推進

社協支部を中心として、住民の要望・ニーズを把握し、地域のより所の場を提供するなど地域福祉事業を積極的に取り組んでまいります。

3 組織の安定と健全な財政運営の確保

社会福祉制度の一体的な見直しによって、社会福祉法人を取り巻く環境が厳しく、社協の運営に大きな影響が予測されるため、常にムダを省き、効率・効果的な事務事業の改善を図り組織の安定と健全な財政運営に努めます。



4 ボランティアの組織化と活動の推進

南海地震、東南海地震が近い将来予想されている中、幼児・高齢者等災害弱者への支援対策として、ボランティアの組織化と防災ボランティアの育成に努め、その他、各種講座を通じて市内のボランティアの育成に努めます。



5 介護保険事業の安定化

今後の介護保険事業の対応策を早急に樹立する必要があります。特に、介護予防事業に対する人員配置(理学療法士等)や機器等の整備が急がれるため、情報の収集に努め、遅滞することなく事業の実施に努めます。

6 執行体制の強化

理事会に事業担当制(総務担当、地域福祉担当、サービス部門担当)を採用し、理事として事業経営への参画を促すとともに、意見の反映等社協運営に深く関わることにより、執行体制の強化を図ります。

● 社協合併に関するお問合せ先 ●

**熊野市・紀和町社会福祉協議会合併協議会 事務局
(熊野市保健福祉センター内)**

TEL 89-5000/FAX 89-3068

メール kumano@k-shakyo.com

介護講座のお知らせ

11月～12月

●車椅子の介護●

車椅子の扱い方・つえ歩行の介護を学びます。

■開催日時 11月30日(水) 10:00～12:00

●移動の介護●

車椅子への移動の介護を学びます。

■開催日時 11月30日(水) 13:00～15:00

●心を癒す園芸療法●

■開催日時 12月26日(月) 13:30～15:30

(開催場所はすべて熊野市保健福祉センターです。)

●お申込み●

東紀州介護実習・普及センター ☎88-0088

無料法律相談

【予約が必要です】

☆開催日 10月11日(火)

11月 8日(火)

12月 13日(火)

☆相談員 堂前美佐子弁護士

☆時間 午後1時～4時

☆会場 熊野市保健福祉センター

☆予約申込 ☎89-5000

第65回、66回まちがいさがしクイズ正解者

次の方々が当選されました。おめでとうございます！

第65回

敬称略

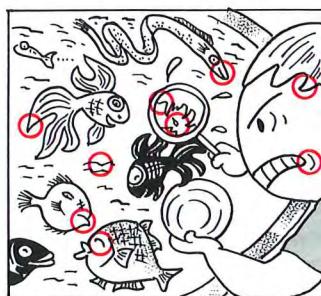


まちがい 6箇所
応募者 33人
正解者 26人

下野のり子(新鹿町)
若山やよゑ(大泊町)
竹原 美和(大泊町)
陰地 真希(井戸町)
仲森 ゆか(有馬町)
鈴木 修二(有馬町)
湊 喜美(有馬町)
西垣内亜美(久生屋町)
久保 由美(金山町)
端無かよ子(飛鳥町)

第66回

敬称略



まちがい 9箇所
応募者 30人
正解者 20人

中村ちひろ(井戸町)
前田マリ子(井戸町)
永井 さき(井戸町)
仲森大二郎(有馬町)
速水 久代(有馬町)
喜田 弘平(有馬町)
堀後 貞子(久生屋町)
東 フサエ(神川町)
東 風太(京都市)
湊 祥太(津市)

いの後再びこの成長記を発表できたらと思います。天川

ます。この「あとがき」でメダカのそ

うぞよろしくお願いいたします。

「福祉くま」もこれまでと変わら

今まで以上に頑張ってまいりますので、

みなさまに頼りにされる社協を目指し、

紀和町が合併し、新しい熊野市が誕生と

します。社協においても、行政になら

つて新しい熊野市社協としてあらたにス

タートします。これまでのサービスを低

下させることなく、さらに住民の温

度に関係なく、ちゃんと暦を理解して

いるようです。

さて、11月1日、いよいよ熊野市と

9月に紀和町千枚田で彼岸花の写真

を撮りました。(右上の写真)彼岸花は

どんなに暑くても、あ彼岸花が近づく

ときちゃんと咲き始めますよね。花は気

温に関係なく、ちゃんと暦を理解して

いるようです。

いまが、9月のお彼岸を過ぎたあた

りからだいぶ涼しくなってきました。た

ようやく秋到来といったところです。

うか。

あとがき



●熊野市的人口●

(平成17年9月1日現在)

☆世帯数 9,375世帯

☆人口 20,218人

(男9,424人 女10,794人)

☆65歳以上6,258人[30.95%]

(男2,536人 女3,722人)